



令和6年度第2回就農トレーナー研修 農薬散布用ドローンの実演

令和6年度第2回就農トレーナー研修

8月8日、就農トレーナー研修の果樹部門が日本マンダリンセンターで開催され町内外の就農者約50人が参加しました。

この日は、4階マンダリンBASEで新規就農者向けの講習後、果樹農業では、あまり実用化されていない、農薬散布用のドローンの実演が行われました。

ドローンは、横幅約2.5m、高さ約70cmで、液体の農薬であれば、最大24リットルを積載することができ、撮影した写真で農地の測量や障害物回避などの機能が搭載されています。



獅子島で化石発見教室 この夏一番の思い出に

獅子島で化石発見教室

8月5から8日の4日間、獅子島の幣串地区の海岸で、化石の発掘体験があり、町内の小中学生と保護者ら延べ約100人が参加しました。宇都宮聡さん（大阪府）や東京都市大学の中島保寿准教授が講師を務めました。

午前中は、化石パークで恐竜や化石の勉強を行い、午後から発掘調査所で骨化石の密集層の見学や現場に落ちている石を割り、化石発掘体験を行いました。クフレア（二枚貝）の化石を発掘した藤田聖輝さん（城川内小4年）は「楽しくてこの夏一番の思い出になった」と目を輝かせました。



島ミカンで焼酎作り 収穫体験を通じた長島の味

島ミカンで焼酎作り

8月19日、かごつまふるさと屋台村（鹿児島市）の従業員ら15人がオリジナル蒸留酒の製造に向けて、本町で島ミカンの収穫を行いました。焼酎は、麦焼酎の原酒に漬け込み、11月1日（本格焼酎の日）に合わせて屋台村で提供する予定です。

発案者で6代目の屋台村村長を務める齋藤光さんは「地域の美味しいものを発信するのは屋台村の本質。従業員には、収穫体験を通じた香りや味を、長島の味としてお客様に伝えてほしい」と収穫体験から行う意義を話しました。



夏まつりチビツ子広場 子どもと楽しむ夏まつり

夏まつりチビツ子広場

8月18日、町商工会青年部主催の「第24回夏まつりチビツ子広場」が町文化ホール駐車場で開催され、会場は、多くの家族連れで賑わいました。

Cher's Gemと親子ダンス長島がオープニングを飾り、ステージイベントでは、缶積み競争やかき氷早食い競争などが行われました。会場内には風船スイカ割りや射的など縁日グッズの出店とたこ焼きやかき氷などの屋台が並びました。射的をした平見生さん（鷹巣小3年）は「狙い通りではなかったけど1番に当たった」と嬉しそうに話しました。